

令和8年9月

no.
126

よめばやさしくなる
しゃきょうの
こうほうし

福祉くまの

特集
赤い羽根共同募金

社協ふれあいフェスタ開催！
ご来場ありがとうございました！

熊野市社会福祉協議会の一部事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金の名前は知っていても、その仕組みまではご存じない方も多いのではないですか。そこで今回は、赤い羽根共同募金について少しお話しします。

なぜ目標額があるの？

赤い羽根共同募金には、ほかの募金とは少し違った特徴があります。それは、毎年「今年の目標額は〇〇〇円です」と、具体的な金額をお知らせしていることです。なぜ目標額が決められているのでしょうか。赤い羽根共同募金は、地域で行われる福祉活動の計画に基づき、その活動に必要な金額を目標額として募金を行う「計画募金」だからです。毎年5月頃、共同募金の配分金を活用して福祉活動を実施したい団体を公募します。申請された活動計画を審査し、配分することが決まった活動に必要な金額と、災害時の支援に備えて積み立てる金額などを合わせて、その年度の赤い羽根共同募金の目標額が決められます。

集まった募金は、どこへ行くの？

赤い羽根共同募金は地域の福祉を支える募金ですが、集まった募金のすべてが、その市町に配分されるわけではありません。市町ごとに集まった募金はいったん三重県共同募金会に集められ、その後、約7〜8割がそれぞれのまちに配分されます。では、残りの2〜3割はどこに使われるのでしょうか。三重県内には、市町単位ではなく、三重県全域を対象に活動する団体があります。子育てや障がいのある方を支援する団体など、県全体で支援を必要とする方々のための活動にも、募金が活用されます。また、先ほどお話しした、三重県内で災害が発生した際の支援に備えるための積立にも使われます。過去の災害では、私たちのまちも、赤い羽根共同募金の災害等準備金による支援を受けたことがあります。そう考えると、残りの2〜3割も、決して私たちのまちと無関係なものではなく、県全体の福祉や、いざというときの支えとして、私たちのまちにもつながっているのです。

募金は、いつ使われるの？

毎年皆さまからお寄せいただく募金は、翌年度の福祉活動のために使われます。5月頃に翌年度の活動計画が立てられ、審査、決定を経て目標額が決まります。そして、10月から12月に募金活動が行われ、集まった募金はいったん三重県共同募金会に集められます。その後、配分の手続きが行われ、翌年4月に各団体等へ配分されます。各団体等は、その配分金を活用して、前年に計画した福祉活動をそれぞれの地域で実施します。



熊野市でも、今年10月1日から戸別募金、街頭募金、イベント募金などの「赤い羽根共同募金運動」を展開します。お寄せいただいた善意は、来年度の「社協ふれあいフェスタ」「おもちゃ病院」「小中学校福祉教育支援配分事業」「もちつき大会」「ランドセル購入費助成事業」などに大切に活用させていただきます。

熊本地震 皆さまの思いを被災地へ

募金総額

162,061 円

お寄せいただいたあたたかいお気持ちは、熊本県共同募金会を通して、被災地の復興支援に役立てられます。たくさんのご協力、誠にありがとうございます。

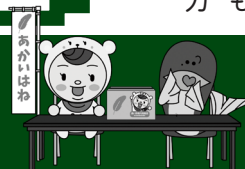
7月28日（火）に発生した熊本県を震源とする地震により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。熊野市共同募金委員会では、募金箱の設置や市内スーパードの街頭募金（8月10日実施）を通じて、被災地への支援を呼びかけてまいりました。市民の皆さまから寄せられたあたたかいご支援により、多くの義援金をお預かりいたしましたので、ご報告いたします。

熊野市の福祉向上のため、今年も皆さまのあたたかいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金
今年の目標額は

1,642,600 円

です。よろしく
おねがい
します。





6/28 第22回
社協
ふれあい
フエス夕

台風の影響で開催が危ぶまれましたが、無事に開催することができました。当日はあいにくの雨となりましたが、今年も福祉について考えるきっかけとなるイベントとして、多くの皆さんに楽しんでいただきました。雨の中にもかかわらず、約600人の方々に会場いただき、会場は多くの笑顔と交流でにぎわいました。



7/16
男性のための
そば打ち教室

岡田薫先生とくまのそば打ち愛好会の皆さんにご協力いただき、そば打ち教室を開催しました。参加者は説明を聞きながら熱心にそば打ちに取り組み、楽しみながら腕を磨きました。この教室をきっかけに、そば打ちを趣味の一つに加えていただければうれしいです。



6/30
なんでも講座
入鹿中学校

毎年ご依頼いただいている入鹿中学校での福祉体験学習。今年も認知症についての座学や高齢者体験を通して、高齢者を思いやるための知識を身につけ、理解を深めていただきました。



7/29
なんでも講座
集いの場ひだまり

飛鳥町で児童の一時預かりを行っているボランティア団体「集いの場ひだまり」の夏休みイベントとして、地域の高齢者と一緒に福祉体験学習を行いました。車いすを使ったゲームを通して、子どもたちと高齢者が楽しく交流しました。



7/27
福祉委員研修会

どのような福祉活動も、最初の一步は住民の皆さんとの対話です。今回は、日本カウンセリング心理学研究所の高倉恵子所長を講師にお招きし、聴き方や話し方など、傾聴のスキルについて学びました。

連載

みんなのくらしにやくだつおはなし

みんなのくらしに
いっしょうけんめい



認定結果をもとに、必要な介護サービスを組み合わせたケアプランを作成し、サービスの利用が始まります。介護が必要になったとき、どのようなサービスを利用できるのか分からない場合も、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に相談することが出来ます。まずは一人で悩まず、身近な相談窓口相談してみよう。

申請後、認定調査員が自宅などを訪問し、心身の状態を調べる「認定調査」が行われます。また、主治医が病状や介護サービスの必要性について記入する「主治医意見書」が作成されます。これらをもとに審査・判定が行われ、その結果が通知されます。認定された要介護状態区分によって、利用できるサービスが異なります。

介護サービスを利用するまでの流れ
介護サービスや介護予防サービスの利用を希望する人は、地域包括支援センターや広域連合の窓口などで、要介護認定の申請をします。※市町が行う「介護予防・生活支援サービス事業」など、要介護認定を受けていなくても利用できるサービスがあります。

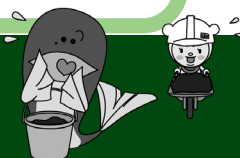
介護サービスを利用するまでの流れ

ボランティアのことなら

3 熊野市ボランティアセンター

☎ 519-4324 熊野市井戸町 1150 番地 でんわ：0597-89-5000 F A X：0597-89-3068

くんれん
くんれん♥



無料法律相談

- ◆開設日 9月15日(火)
10月20日(火)
- ◆相談員 片山眞洋 弁護士
熊野市保健福祉センター
- ◆会場 熊野市保健福祉センター
- ◆時間 13時から(一人15分)
- ◆相談内容 民事全般
(相続、離婚、雇用、他)
- ◆予約 約前日の15時まで
当地域福祉係 前田
- ◆担当

リサイクル情報

介護、育児用品の「ゆずりたい」または「ゆずってほしい」をつなぎます。遠慮なくお問い合わせください。
担当 地域福祉係 井上



リサイクルのページ



ホームヘルパー募集中!

- ◆募集職員
登録ヘルパー(非常勤)
- ◇必要資格
訪問介護員2級もしくは、介護職員初任者研修修了者、普通自動車免許
親切丁寧に指導しますので、未経験でもOK。初回は必ず同行します。
- ◆申し込み、問合せ
総務課 ☎0597 89 5000
お問い合わせお待ちしております!

職員総合研修&総合訓練

みんなのくらしにしようけんめい
社協全職員を対象とした総合研修・訓練を開催しました。感染症、虐待、BCP(業務継続計画)、防災について学び、日々の業務を振り返りながら、それぞれの知識や対応力を高める一日となりました。



能登半島地震の教訓を熊野へ

災害ボランティア研修会

石川県珠洲市で、被災者を中心に設立された「一般社団法人災害支援団体STRANDER」の理事・神徳宏紀さんを講師にお招きし、研修会を開催します。能登半島地震を経験された神徳さんから、地域に必要な防災力や災害ボランティアについてお話しいただきます。
開催日時 令和8年9月6日(日) 10時開会
会場 熊野市保健福祉センター

申し込み・お問い合わせ

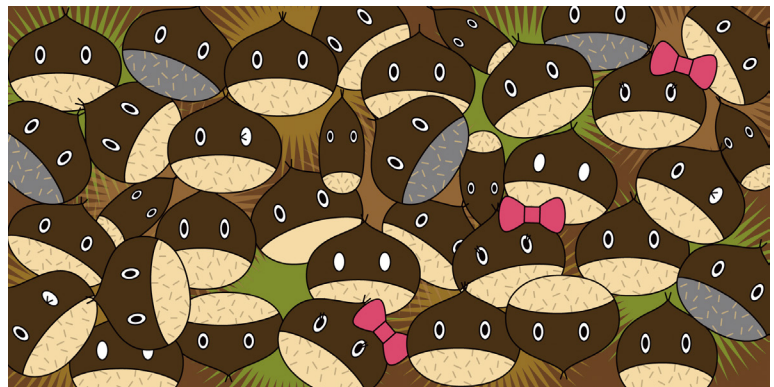
子どもの居場所作り研修会

少子化や地域のつながりの希薄化により、子どもたちが遊び、学び合う機会が少なくなっています。また、放課後に自由に過ごせる時間や場所も減ってきています。今回は、鈴鹿市で活動する「特定非営利活動法人shinning」の岡田聖子理事長をお招きし、子どもの居場所の必要性や、団体運営についてお話しいただきます。
開催日時 令和8年9月13日(日) 13時半開会
会場 熊野市保健福祉センター

申し込み・お問い合わせ

ホンモノをさがせ!

下の絵の中からホンモノのクリを探してね!
ホンモノのクリは何こあるかな?数えてその数を答えてね!



答えがわかったら、ホームページの「おたより」からメールで答えを書いた画像を送るか、はがきに答えを書いて、下記住所「ホンモノをさがせ!」宛に送ってください。全問正解者の中から抽選で3名の方に! Amazonギフト券2,000円をプレゼント! 応募期限 令和8年9月25日(金)必着。

前回のこたえ



あとがき...「暑さ寒さも彼岸まで」この末には涼しくなるんでしょね。▼お彼岸といえはあはき。でも調べると、春と秋では呼び方は違うのだそう。春はぼたんの花にちなんで「ぼたんもち」。秋は萩の花にちなんで「おぼろもち」そう。やっぱ昔の人はこういう細かいところまでロマンチックです。「花より団子」なんて揶揄して笑うボキャブラリーがそれを感じさせてくれます。▼ちなみにぼたんもちなんて日本昔話で聞くくらいで、日常で使ったことはないですね。なんか照れくさいじゃないですか。照れながら、集中して食べるおはぎの方が美味しいですよ。あ、もちろんボクは、「花より団子」です。(あきひと)

